

神津島における島のポテンシャルを活かした観光事業の提案

Proposal of tourism project utilizing the island's potential in Kozu Island

佐藤信治¹, ○石野田蘭²,
Shinji Sato¹, *Ran Ishinoda²

Nowadays, with rapid urbanization and changes in entertainment, people are moving away from nature. This is an obstacle to a sustainable society and is considered a social problem in terms of the health, culture and education of people around the world. I thought it was important to increase people's natural experiences and create opportunities to think about nature in order to suppress natural separation. So I paid attention to Kouzu Island, located in the Izu Islands in Tokyo. The island is about the same area as Shinjuku Ward and has a population of about 2,000. The Izu Islands promotion plan has been implemented since fiscal 2023, and in fiscal 2020, it is attracting attention as the first island to be recognized as a stary sanctuary in Tokyo. In the meantime, the challenge here is to reduce the number of accommodation facilities to accommodate tourists. In addition, the entire island, such as fishing, agriculture, and tourism, is a resource, and the nature of the island supports people's lives, so I thought I could feel the importance of nature here. Therefore, we propose accommodation facilities that can make the most of the potential of this place and convey the value of nature to people as tourism.

1. はじめに

現代では急速な都市化や娯楽の変化に伴い、人々が自然と接する機会は減少している。山登りや木登り、昆虫採集などの自然体験をしたことがない子供が増加し、このような「自然離れ」は多くの先進国で健康や文化、教育等の面で社会問題とされている。さらに世界中でサステナブルな社会を目指そうと政策が行われている中、環境社会に歯止めをかける上での根本的な障害の一つとして「自然離れ」は重要視される問題の一つでもある。^{*1} 近年では観光や旅の行き先として自然豊かな地域が選ばれる傾向にあり、自然＝非日常空間として捉えられているのではないだろうか。そんな中で「自然離れ」を抑制すべく人々の自然体験を増やし、我々の暮らしは自然の恵みを受けて成り立っているという重要性を伝え、自然に対して考える「きっかけ」とすることができるかがサステナブル社会を実現させる上で重要になると考える。

2. 敷地選定

2.1 東京都神津島村

神津島村は東京都の伊豆諸島に位置し、東京から南へ約178km、伊豆諸島の中で最も西寄りに位置する島。島面積は18.58km²と新宿区とほぼ同じ面積のひょうたん型をした一島一集落の島で人口は約1900人ほどの人々が暮らしている。

2.2 東京都離島振興計画

令和5(2023)年度から令和14(2032)年度までの10年

間を対象に伊豆諸島の振興を図るため、都が東京都離島振興計画を策定した。新型コロナや人口減少・少子高齢化等の直面する危機を乗り越え、本土と島嶼を繋ぐ様々なインフラの整備を行うことで島嶼地域のポテンシャルを最大限発揮し、地域の魅力創出や発展を図る計画である。^{*2}

2.3 神津島の魅力

神津島は昔から神々が集まる拠点となっていた神秘的な島である。海・山・星・旧跡などの大自然に囲まれ、人々は自然と共に暮らし恵みを受けて生活している。漁業、農業、島の中心に聳え立つ天上山から流れ出る湧き水とその湧き水で育った山菜など島の全てが生活に欠かすことのできない資源である。また透明度の高い海に白い砂浜、本格的なハイキングを楽しめる天上山、ダイビング、釣り、海岸沿いを散歩しながら眺めるサンセットや夜空に広がる万点の星空など、都会から離れ自然を感じる観光地としても需要がある。

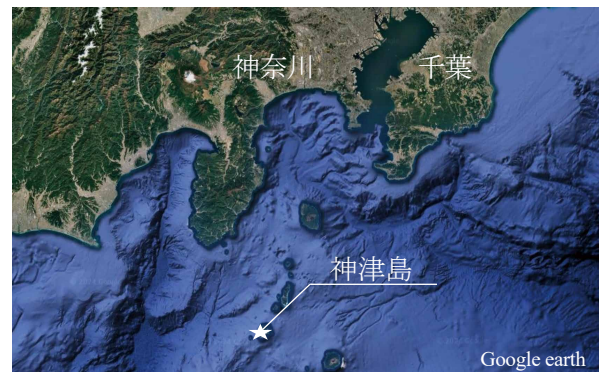


Figure 1. Planned site [1]

1: 日大理工・教員・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of Science and Technology, Nihon University.
2: 日大理工・学部・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of Science and Technology, Nihon University.

2020年12月、神津島は東京都初の星空保護区「ダークスカイ・アイランド」に認定され季節ごとに違った星空を楽しむことができる。^{*3}この神津島は自然を武器に島全体に魅力が溢れ、都の計画によって注目され、今後さらに発展するべき場所であると感じた。

3. 基本計画

3.1 宿泊施設の提案

島の特徴として観光客の受け入れはホテル1軒、旅館9軒、民宿28軒、ペンション1軒、コテージ1軒、ゲストハウス2軒と受け入れのほとんどが民宿となっている。近年、民宿を営む島民の高齢化が進み民宿を辞めてしまう家庭が増えているため観光客の受け入れ態勢を整えるためにも新たな宿泊施設の提案を行う。

3.2 湧き水の利用

島の中心に聳え立つ天上山からは大量の湧き水が流れ、島の生活水としても利用されている。ペットボトルゴミの処理を行うための島の財政負担が大きいという問題点が挙げられるため、ゴミの排出を極力抑えるためにマイボトルを推奨し、湧き水の利用を促す。

4. 建築計画

4.1 計画敷地

東京都神津島村の西側に位置する沢尻海岸の山の斜面を計画敷地とする。神津島は多数の火砕丘と溶岩円頂丘とから構成されており、単一の火山体ではないので地形の起伏が激しい。^{*4}また星空保護区である島の特徴を施設に取り入れるために空の透明度を下げてしまう水蒸気を避けて山の斜面に設置する。さらに利便性や海岸との距離、島の西側に面していることからオーシャンビューとサンセットを眺めることができるようにロケーションに考慮して敷地を設定した。

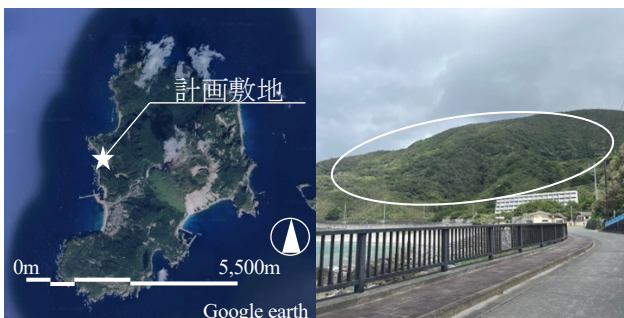


Figure 2. Planned detail location [2]

4.2 導入施設

観光客の受け入れ態勢を整える宿泊施設に加え、島の湧き水を利用した施設の計画に伴い、1)客室空間 2)温泉施設 3)農業施設 4)天体観測空間 5)親水空間の設計を行う。

4.3 客室空間

海から直接客室へ移動することができる動線やサンセットを眺めることができる客室配置に考慮し、人々が日々の忙しさを忘れることのできる宿泊施設の提供を目的とする。

4.4 温泉施設

天上山から流れる湧き水と火山島である島の地熱発電を一部利用した温泉施設を設置し、自然の中で1日の疲れを流すことを目的とする。

4.5 農業施設

天上山から流れる湧き水を敷地全体に渡らせ、山菜や野菜を育てる。その食材を施設内のレストランで利用し、地元の料理を提供することを目的とする。

4.6 天体観測空間

東京都初の「星空保護区」に認定された特徴を活かし、各客室から眺めることができるようにテラスと展望デッキを設置する。ここでしか見ることのできない星空を人々に届けることを目的とする。

4.7 親水空間

天上山から流れる湧き水を敷地全体に渡らせ、人々の交流の場としての機能のほか、温泉や農業利用、給水利用としての多種多様な利用を可視化し、人々に資源の重要性を意識付けることを目的とする。

参考文献

- [1] 曾我 正志、ケビン・J・ガストン:「加速する現代社会の「自然離れ」」,Frontiers in Ecology and the Environment, Vol. 14, No. 2, pp. 94–101, 2016/03/03
https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/articles/a_00471.html
- [2] 東京都総務局行政部振興企画課:「東京都離島振興計画(令和5年度から令和14年度)」,第5号,2023/5
https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/articles/a_00471.html
- [3] 神津島観光協会:「神津島観光ガイド公式サイト」,2022
<https://kozushima.com/>
- [4] 地質調査総合センター:「神津島-地質概説-」,2014/3/25
https://gbank.gsj.jp/volcano/Act_Vol/kozushima/page2.html